

-----8月19日-----

※ 今週のアウトルック (8/19~8/23)

先週は、円高からの反発の後、円安トレンドに至る前に週末を迎えています。米国マクロ指標の好転から、米国の金融緩和政策打ち切り見通しが強くなるなどの状況から、もう一段の円高とはならず、一時的に円安に転じたものの、間近のレジスタンスをブレイクでいずに、停滞感が強くなっています。

今週もどちらへも大きく動きづらい展開となる可能性が高そうです。

ドル円は、結果的に96円のサポートラインで、折り返した形となり、もう一段の下落を免れています。

ただ、米国経済の先行きに対する見通しが日々変わる中、今週もどちらかへ大きなトレンドが出来る可能性は、少ないように思います。

ドル円の予想レンジは96円から99円です。

ユーロは、ユーロドルが1.34のレジスタンスラインをブレイクすることができない状態が続いています。

1.32から1.34の間のレンジ状態がしばらく続いた後、ブレイクする可能性もありますが、今週はまだ難しいように思います。

その動きに合わせて、ユーロ円も停滞感が強い状況が、今週も続くかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは128円から131円です。

ポンドは、ポンドドルが1.57のレジスタンスラインにトライしています。しばらくこの状況が続く可能性が少し高いように思います。その状況に合わせて、ポンド円はもう少しみ合いが続くかもしれません。

ポンド円の予想レンジは149円から154円です。

米国などの景気に対する先行き見通しが日々変わる中、マクロ指標やちょっとした要人発言に左右されやすい状況が続きそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。